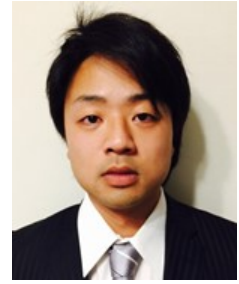


一般社団法人 交野青年会議所 2017年度
会員開発委員会事業計画



委員長 丸目 拓哉

基本方針
～次なる未来へ～

交野青年会議所に入会して以来、その活動を行うことにより様々な人に触れることができ、私にとって大きな刺激を受けました。また活動を通して交野市の良さを再認識し、街づくりへ関わることの重要性を学びました。大きな課題として、交野市だけでなく全国的な問題となっております少子高齢化に伴う、生産年齢人口の減少は今後ますます深刻な事態となってきます。この状況の中、青年会議所活動をよりすすめていくためには会員の拡大は勿論、メンバー個々の資質の向上が必須となってきています。そこで今年度、会員開発委員会はその名の通りメンバー個々の資質を開発・向上させる事業をすすめていきます。

JC 活動には、個々の資質を開発・向上させるための多くの良き出会いや幅広い体験があります。そして、青年会議所メンバーは、地域の様々な場面において、リーダーシップを発揮することを求められています。

そこで、まずはどのようなリーダーになりたいのか、という目標を明確化することが大切です。リーダーシップとは、考え方と訓練で身につくスキルです。リーダーシップとはつまり人間力向上です。それぞれがもっている力をいかにすれば伸ばせるのかを学ぶために、グループワークを取り入れながら個々のスキルアップを目指します。優れた一人のリーダーにすぎたのではなく、一人ひとりがリーダーシップを発揮するべきだと考えます。また魅力ある人財のもとには人が集まります。魅力ある人財を作ることが、今後の交野青年会議所の会員の拡大に繋がると確信しております。

その他、チームビルディングの力を養う例会を行います。JC活動を進めていくうえで、一人だけで活動する事はできません、一人ひとりがリーダーシップを発揮し、その上でメンバーと協力して、活動を行うことで、その力はより強固なものになります。

今まで交野青年会議所を支えてこられた先輩方が、引き継いでこられたことを守ることは大切です。そして、時代に合わせて、また時には若者ならではの柔軟な発想を、組織に持ち込んで活性化させることも同じくらい大切です。柔軟な発想を生み出すためには、まず組織としての土台がしっかりしていることが重要です。そのために今年度は、その土台を作り上げる事業を行います。その土台の上に革新的アイデアが次々と生まれ、今まで以上に様々な学びのチャンスを得ることで、青年会議所はより力強いものとなります。強烈な個性と、誰にも負けない魅力を持った人財の育成のためにも、その土台作りを通して次なる未来へ繋がるよう目指します。

また今年度の当委員会の集大成として、今まで交野青年会議所を支えてこられた卒業生への感謝の気持ちを込めた、心温まる12月度例会を行い、盛大に卒業生を送り出したいと思います。

私は昨年入会したばかりですが、この1年で大きな経験をさせていただきました。未熟ものの私ですが、この大役を仰せつかったからには、全力で最後までやり遂げたいと思います。今年度は新入会員に深い関わりのある委員会の委員長をさせていただくこととなりました。この活動の良さを新入会員に繋げていく気持ちです。

今後とも各関係種団体の皆様、親愛なるシニアクラブの先輩諸兄、そしてメンバーの皆さま何卒ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

年間スケジュール			
1月		7月	
2月	2月度例会開催	8月	
3月		9月	
4月		10月	継続事業への協力
5月	5月度例会の開催	11月	交野市民まつりへの協力
6月		12月	12月度例会の開催

事業計画	
1.	会員拡大の実施
	メンバー一丸となつての会員拡大事業への推進
1.	定款に関する業務の一切
	定款運営規定第6章17条第3項会員開発委員会及び第4項指導力開発委員会、第5項経営開発委員会の業務を実施する。
1.	例会の開催
	2月・5月・12月に例会を開催する。
1.	交野市民まつりへの協力
	交野市民まつりへの協力を行う。
1.	周年継続事業への協力
	周年継続事業への協力を行う。